

市の助言内容と申出者の意見

	市の助言	申出者の意見
1	<p>「札幌の灯台となるような純粋なガラスボックスをつくる」というコンセプトを達成するためには、ガラスボックスの見え方に配慮した設えがなされるとともに、地上の様々な方向からガラスボックスの存在を感じられることが望まれます。ガラスボックスの南東側に配置されるボリュームの存在感を和らげる工夫を引き続き検討いただくとともに、照明の活用などにより地上のどの方向からもその存在が感じられるよう検討してください。</p>	<p>ガラスボックスの南東のペントハウスの高さを抑える方向で検討を行います。照明の活用によるガラスボックスの存在を感じられるような検討を行います。</p>
2	<p>低層部のファサードは、賑わいを見せる部分と落ち着きを持たせて周囲との調和を見せる部分のバランスを考慮した素材やその色の選定が望まれます。素材やその色を選定するにあたっては、札幌駅南口駅前広場を囲む施設と一体感が感じられるよう工夫できないか検討してください。</p>	<p>素材や色の選定にあたり、札幌駅南口駅前広場を囲む施設と一体感が感じられるような検討を行います。</p>
3	<p>手前に高架橋があることによって通りから視認されにくい北側低層部のファサードや、バックヤード機能を持たせる新幹線駅舎との接続部分は、内部用途との兼ね合いで制約があるため、開口部等を設けることができず裏側の印象が強くなるおそれがあります。これらの印象が和らぐよう引き続き素材や色彩を検討いただくとともに、照明についても工夫できないか検討してください。</p>	<p>北側低層部のファサード、新幹線駅舎との接続部分は、裏側の印象が和らぐように、素材や色彩、照明について検討を行います。</p>
4	<p>「四季の変化を感じられ、人々の憩いや活動の場となる みどりあふれるスカイガーデン」を実現するにあたっては、場所ごとに四季の変化が感じられるようなみどりの配置と樹種選定を引き続き検討いただき、戦略的な高木の配置となることを期待します。</p>	<p>四季の変化を感じられるような高木を含むみどりの配置と樹種選定を引き続き検討します。</p>
5	<p>「立体的な緑を感じる屋上緑化」を実現するためには、安全性と両立したうえで、札幌駅南口広場からある程度のみどりが見えることが望まれます。少しでもみどりを視認することができるよう、工夫がなされることを期待します。</p>	<p>屋上の緑化に伴う安全性を確保しながら、札幌駅南口広場から少しでも緑を視認できるよう検討を行います。</p>